

三同建設株式会社 御中

## 守秘義務同意書

当社は貴社から解体工事費の見積りを作成する目的で、資料または情報を借用、閲覧いたします。

資料または情報中において、既に公になっている資料・情報以外の内密資料または内密情報（以下、「本件秘密」という。）の扱いに関しまして、貴社に対し以下の各項に従って取り扱うことに同意いたします。

また、それをもとに当社が貴社から発注を受けた場合、その作業手順書や画像、画像データ、図面を含む既存建物（解体目的建物）に関するすべての資料や情報を本件秘密として取り扱うものといたします。

また、当社が貴社からの依頼で同行した現地調査の際に、当社が独自に入手した画像、画像データも同様に扱うものといたします。

1. 当社は本件秘密を機密として取扱い、貴社の事前の書面による承認を得ることなく第三者に開示致しません。

また、本件秘密を本物件の解体工事費の見積り作成、本件工事の施工以外の目的で使用いたしません。

但し、法令上、行政上、及び裁判上の手続きに関連して、または監督官庁の要求により当社が本件秘密の開示を要求された場合は、本件秘密を開示出来ることとし、この場合には後日、貴社に通知するものといたします。

2. 当社は貴社により開示を受けた本件秘密が、第三者及び貴社との取引に関係の無い当社の従業員に開示されないようにいたします。
3. 当社は本物件の解体工事費の見積り作成における関係業務先、及び当社の関連会社に対しては第1項に拘わらず、本件秘密を開示することが出来るものといたします。
4. 当社は当社の従業員、関係業務先等、第3項に基づき本件秘密の開示を受けた全員が、本同意の各条項に従うようにいたします。
5. 前各項については、本件秘密が開示された時点において当社が既知の情報には適用されません。また、当社が第三者（但し、貴社の従業員及び貴社の関係業務先を除く）から正当な手段方法により入手した情報、更に当社の過失無くしてその後、公になった情報に関しましても前条項は適用されません。

6. 貴社が、本件秘密の化体された資料、媒体の返還あるいは破棄を要求した場合、当社は速やかにその要求に従います。
7. 当社が前各項に違反した結果、貴社に直接生じた損害に関し、当社は損害賠償を含め一切の責任を負うものいたします。
8. 本同意書の準拠法は日本法とし、これに基づいて解釈されるものいたします。また、本同意に関する紛争（訴訟、調停を含む）については大阪簡易裁判所、大阪地方裁判所を第一審の専属管轄裁判所とすることといたします。
9. 本同意は本書の日付より3年間有効とし、以後、当社と貴社で本同意失効の合意がなされない限り、1年毎に自動的に更新されるものいたします。

以上、ここに同意いたします。

令和     年     月     日

住 所

会社名

氏 名 \_\_\_\_\_ 印